思い切っ コロナ禍で、

た対策を急い 市民のくらし深刻

きるPCR検査などの体制を構築することで

業の洗い出しを行い、コロナ対策に使うのではなく、 提出されるのかと思いきや、コロナの影響で、中止になった事 金)に積んでしまいました。 今議会も新型コロナウイルス感染症の対策予算がたくさん 基金(貯

ンなどの資機材の購入費、これら国や県の事業に対するもの 入費、 「三密」を避ける避難所環境確保のためマスクやパーテーショ コロナ対策予算は、小中学生一人一台のタブレット端末購 「ひとり親世帯臨時交付金事業」について、 障害児通所支援事業者に対して、 減収分を補助、

の施策分と市単での補助があっただけでした。 日本共産党各務原市議団を代表してハ

タノこうめ議員がおこなった討論の一部です。



金に積まないで対策を

金电活用 補正 て、 ウ 7 業 中 予 9 が 9 ス感染 億 算 8 5 大 き 1 の な < 万 一刻も早く対策をとるべきです 拡大が 8 方 金 創 その に の 0 生 る 万円 臨 対 源 応 市民の 時 で を 交 交 付 付 も急 しま されます 金 が < ま らし がれ ま 各 ま た 務 す ゃ 原 経 を ح 市 玉 済 か の に しそ の の 及 交 分 第 コ 付 ع 2 ぼ

げ の 減 に の 1Ľ 付 金 の 助 対 金 き 護 象 給 ゃ 外 医療 بح 者 な なっ 世 従 事 帯 た な 50 ど % 低 て 満 得 す の 当 世 売 玉 り 上 玉

特別定額給付金が遅れたこと教訓に

ひとり親世帯臨時特別 給付金事業」に生かして!

が応額 にし っ ¬ 給 生 て か 义 付 た く た 金 の う要望しま で T だ か定 ŧ に つ た 問 給 だきた 「ひとり 付金」 題はどこにあるの ては で について、 対 いと思い 親世帯臨時特 応 これからは未申 ます。 なぜこん かをし 別給 ま た 「 取 請 つ り 者 か な 金 特 別 に り の 業 検 定 \sqsubseteq 証 対

PCR検査

先手を打っ て感染拡大を防止を

担を

減

額

免 除 44 条

猶予することができます

国

保

法

第

 \sqsubseteq

の活用により、

医療機関

申

波セ な感 染 検 ン 査拡が大 タ 受 け に 込 の 備 査に 設 ること 置 え て医 を は 検 先討が師 手 さ で が れ ŧ 义 を る 要と て ع ょ つ う 判 に 断 感 す 。地 染 し 第 域 た 後 外 患 大 2 の 波 来 者 を ・ に 防 検 迅 止 第 3 査 速

熱中症対策

子どもたちに送迎バ ス た。プ レゼ

離が とに加えて暑さ対策 の 行うとし です の拡 子ども を 贈ることとなり評 大 子どもたち 2 たことは たちは、 安 と ス の心身の です 上 子どもたち 長 の レ 価しま ス 学 を 校 合 校 ケアをしっ 抱 す え に の な る バ 登 が ス な 下 6 漝 校 か 学 の ど に り の 通 行うこ 送 学距 通う 迎 ع レ ゼを

非婚ひとり親への寡婦(夫)控除の適用

ども です 死 ひ ケ が して ます 別 とり 新 が は ス 扶 で さ す 親 ま 生 養 は れ ベ す 適 か 格 ま abla6 用 差 Ø す 外 が ひ の 婦 一步前 生じま ひ ع とり 夫 て 方 り は ŧ 親 進であり賛成 親 寡 す を 対 除 控 親 婚 象 除 姻 用 が歴 の بح の 子 ひ 適 で 用さ な ある とり る ど ŧ う 限 り 親 が れ ま 婦 控 適 用 す は な 除 実 子いし

の窓 口負担が困難な方

困っ たときは市役所 制度も使えます

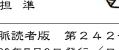
活 制 策 度」に加えて「国保法第44条 用 を「準保 できる 党 各 護世帯 ように 務原 が ٤ 褔 祉 医 求 療 め の け

成対療

2 還 て うが 払 ケ 助 ち5 生 月 活 い 成 後 のため一旦は医療機関の窓口で立替払 を 0 に す 〇護 世帯福 る 0 償 の 0.1.倍までの世 還されるという制度で بح は う 入要です 制度で 医 一療 費 世帯で 残 り が 成 支 の 額病 か い す し に この は、 つ で ح 木 い の れ 制 て に を 度 はロ 方 カロ し は 負 え 僧 市 担

な 方 は市 な か な 方 か 至り 制 こ う す 度 よう要望 せん 行き届くように 制度を理解し 病院での うことを 窓口 木 負 つ 担 す ع が る ŧ 木 圕 ま

難



活

用できるように条例改正が行われま

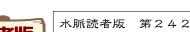
 $\overline{}$

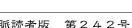
きました。

今回どちらの

制度も

ŧ





第242号

2020年7月2日発行/日本共産党各務原市議ハタノこうめ、ながやてる子 各務原市川島小網町2144-55 TEL 0586-89-3924 携帯090-9947-4988